



2023年度

(仮称) 鞆町平地区ふれあい広場

福山市 鞆町後地 地内

護岸整備工事 (陸上施工その2) **実施設計書**

工 事 概 要	当初設計	第1回変更
	工事延長	L=80.5m
工事用道路工	L=80.5m	
仮設工	一式	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、護岸整備工事（（仮称）鞆町平地区ふれあい広場）（陸上施工その2）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和4年4月 水産庁 漁港漁場関係工事共通仕様書、令和5年3月 国土交通省 港湾工事共通仕様書、令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」，「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
「令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書の1-1-1-26 週休二日の対応」は本工事においては適用しない

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員、鞆の浦漁業協同組合に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節 現場代理人の常駐義務

- ・本工事において、現場代理人は常駐しなければならない。なお、やむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

第6節 情報共有システム

- 1 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
- 4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
- 5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること
- 6 工事情報共有システムの完了後のデータ受理方法について
作成者：受注者
納品方法：CD、DVD
作成方法：「情報共有システム→共有書類・検査支援→一括ダウンロードしたデータ

第7節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第8節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第9節 施工環境監理者の配置について

この工事は、施工環境監理者を配置する工事とする。

・施工環境監理の目的について

本工事は、周辺海域の自然環境や水生生物の生息環境に配慮した施工を監理する者（以下、「施工環境監理者」という。）を関与させることで、環境保全に配慮した円滑な施工を確保することを目的とする。

・施工環境監理者の資格について

施工環境監理者は、技術士若しくは技術士補のうち水産部門（水産土木）の資格を有する者又は、社団法人大日本水産会の行う水産工学技士（水産土木部門）認定試験に合格し、水産工学技士として登録した者とする。

・施工環境監理者の配置について

一件の工事の請負代金額が3,000万円以上の場合、施工環境監理者は専任とするが、密接な関係にある二件以上の工事を同一又は近接した場所で施工する場合は、兼任できるものとする。ただし、これによりがたい場合は、監督員と協議するものとする。施工環境監理者は、監理技術者、主任技術者、現場代理人と兼務できるものとする。受注者は、受注後、すみやかに施工環境監理者指名（変更）届（様式1）を提出するものとする。

・施工環境監理者の関与について

施工環境監理者は、施工計画立案時の環境対策計画立案に関与し、必要な場合は、臨機に環境対策に対応しなければならない。受注者が施工環境監理者を有していない場合、受注者が施工環境監理者の資格を有する者に業務を依頼し、環境対策計画立案に関与させることで、本工事に対する関与とみなす。受注者が施工環境監理者の資格を有する者に業務を依頼する場合は、施工環境監理者の氏名及び有する資格の写しを添えて、監督員に提出するものとする。

受注者は、施工環境監理者の氏名及び登録番号等を施工計画書に記載し、これに変更が生じた場合は、遅滞なく書面により監督員にその旨を届けるものとする。また、受注者は施工環境監理者に従事する者に対し、工事現場内においては、その者が適正な技術者であることを証する名札を常に携帯させるものとする。なお、名札は氏名、工事名、工期、資格名、所属会社名及び社印の入ったものとする。また、監理（主任）技術者が施工環境監理者を兼任する場合には腕章との併用を行うものとする。

施工環境監理者は、現場での常駐は求めない。ただし、環境配慮工種施工時の現場での指導や、中間・竣工検査時における環境配慮事項に関する説明等は施工環境監理者が行うこと。

・施工環境監理者の業務について

施工環境監理者は、次の業務を行う。

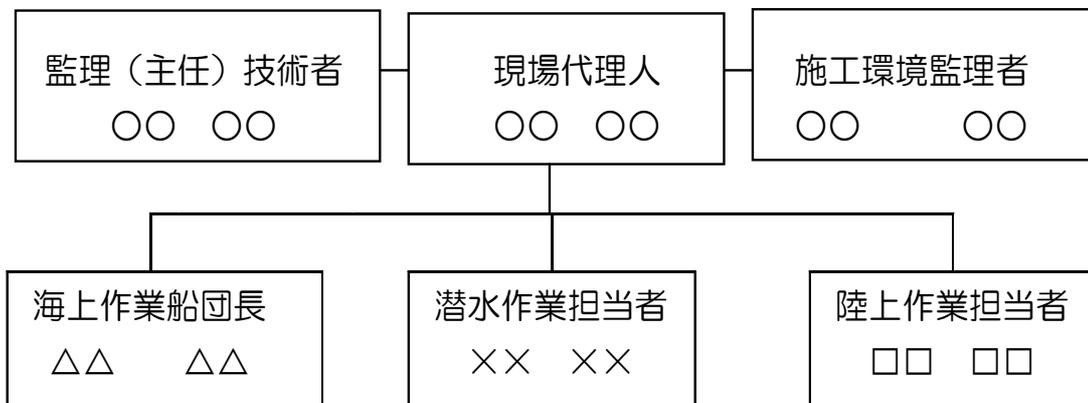
周辺海域の自然環境、生息環境にかかる環境対策の検討を行い、施工計画書に必要な環境対策について記載すること。必要に応じて藻場の拡大や生物生息環境の改善に繋がる可能性を有する技術的提案を行うこと。据付等海上作業の環境対策にかかる指導を行うこと。

周辺海域への環境影響が予知され、又は発生した場合は、施工環境監理者は監理（主任）技術者への助言を行うこと。また、直ちに現場代理人を通じて監督員に報告するとともに、監督員の指示があればそれに従うこと。関係機関（漁業協同組合及び漁業者等）と工事に関する連絡調整を図ること。

上記の業務については、やむを得ない特段の事情が無い限り、設計変更の対象とはならない。特段の事情により設計変更を行う必要性が生じた場合、事前に発注者と協議を行うこと。

・実施体制の表示について

受注者は、施工環境監理者の氏名を施工計画書の現場組織表に記載すると共に、変更が生じた場合は書面により監督員にその旨届けることになるが、現場代理人、主任技術者等との関係を示す例は次のとおり。



・名札の携行について

受注者は、施工環境監理者に、工事現場内においては、氏名、工事名、工期、資格名、所属会社名及び社印の入った名札を携行させるものとする。監理（主任）技術者が施工環境監理者を兼任する場合には腕章との併用を行う。名札の例は次のとおり。

施 工 環 境 監 理 者

1. 氏 名：環境太郎
2. 工 事 名：〇〇漁港整備工事（1工区）
3. 工 期：平成30年〇月〇〇日～平成31年〇月〇〇日
4. 資 格 名：水産工学技士（第〇〇〇〇〇〇号）
5. 所属会社名：〇〇建設株式会社 印

第2章 材料

第1節 大型土のう

・次のいずれかの要件に該当する場合は、袋体が破損する恐れがあるので「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアル第2回改訂版（令和5年5月）で要求される性能（19項目）を全て満たした製品を使用すること。

- (1) 要領1m3当たりの中詰材重量が10kNを超える場合（20kN未満）
- (2) 2か月を超えて屋外へ使用する場合（3年未満）

第3章 施工条件

第1節 関連する別途工事

- ・工事名：護岸整備工事（（仮称）鞆町平地区ふれあい広場）（陸上施工）
- ・他工事の内容：護岸工事

第2節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：鞆の浦漁業協同組合
- ・協議内容：漁港内及び海域での工事施行について

第3節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第4節 安全監視船

- 1 交通制限を行う場合は、福山海上保安署との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事においては、安全監視船の配備を見込んでいる。
- 4 本工事において安全監視船の積上げ日数は、対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な日数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による。安全監視船の積上げ日数の増に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、安全監視船の配備計画（配備隻数及び配備場所等）を作成し、監督員と協議すること。

第5節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第6節 指定仮設

- ・内容：工事用道路
- ・理由：他工事の発生土を積極的に活用するため上記工種は指定仮設とし、設計図書に定める方法により難しい場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

第7節 発生土（搬入）（他工事からの流用）

- ・本工事では、他工事からの発生土として次の搬入を予定している。
- ・搬入元工事名：広島県発注 鞆松永線道路改良工事（（仮称）鞆トンネル）
- ・搬入期間：令和6年1月～令和6年3月
- ・搬入数量：2,400m³（地山土量）を見込んでいる
- ・受渡し場所：本工事現場
- ・その他：工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定により難しい場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

第8節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 現場標示板等について

「第20回世界バラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。

- ・使用するロゴは「第20回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に沿ったものとし、別紙のいずれかのデザインとする。
- ・「第20回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
- ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
- ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
- ・ロゴ標示期限は2026年（令和8年）3月31日とする。
（デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。）

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-05.10.01(0) M 公共(港湾)	凡例 Co ……コンクリート As ……アスファルト DT ……ダンプトラック BH ……バックホウ CC ……クローラクレーン TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 19 港湾構造物工事 ICT補正区分 00 補正なし 13 地方港湾(3)・影響あり 港湾輸送補正区分 00 海上輸送補正なし 復興係数区分 00 補正なし 週休補正区分 00 補正なし 冬期補正係数 00 補正なし 緊急工事区分 00 通常工事 0% 前払金支出割合区分 00 補正無し 契約保証区分 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費(法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等)が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
護岸・岸壁・物揚場					Y1M04 レベル1
土工	1	式			Y1M0417 レベル2
工事用道路工	1	式			Y1M042103 レベル3
工事用道路	1	式			Y1M04210301 レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)					SHD10003 00
	810	袋			単第0 -0001 表
積込(ルーズ) 土砂 平均施工幅1m以上2m未満					SPK23040007 00
	1,600	m3			単第0 -0003 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離0.2km以下					SPK23040002 00
	1,600	m3			単第0 -0004 表
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満					SPK23040004 00
	1,400	m3			単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
吸出し防止材設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	890	m2			SPK23040121 00 単第0 -0006 表
敷鉄板設置	324	m2			S1050041 00 単第0 -0007 表
敷鉄板撤去	324	m2			S1050043 00 単第0 -0009 表
敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間80日	72	枚			S1050029 00 単第0 -0010 表
仮設工	1	式			Y1M0421 レベル2
安全対策	1	式			Y3999 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y4999 レベル4
交通誘導警備員B	83	人			R0369 00
** 直接工事費 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
事業損失防止施設費					Z0002
事業損失防止施設費					YZZ02 レベル2
	1	式			
事業損失防止施設費（港湾）					YZZ02002 レベル3
	1	式			
環境監視					Y4999 レベル4
	1	式			
採水 1.0 km未満 2地点×3回					SG410 00
	6	地点			単第0 -0011 表
試料運搬（水質・底質調査） ライトバン2000cc 5.0 km未満					SG440 00
	1	式			単第0 -0014 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
その他項目 濁度 JISK0101					TH003708 00
	6	検体			
生活環境項目 浮遊物質（SS） JISK0102					TH003624 00
	6	検体			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
運搬費 (港湾)	1	式			YZZ04002 レベル3
仮設材等運搬	1	式			YZZ04002002 レベル4
仮設材等 (鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等) 運搬 運搬距離 19km 製品長 12m以内		t			S1000007 00
	1	式			単第0 -0016 表
安全費					Z0009
安全費					YZZ09 レベル2
安全費 (港湾)	1	式			YZZ09002 レベル3
安全対策	1	式			YZZ09002002 レベル4
		式			

本工事費 内訳表

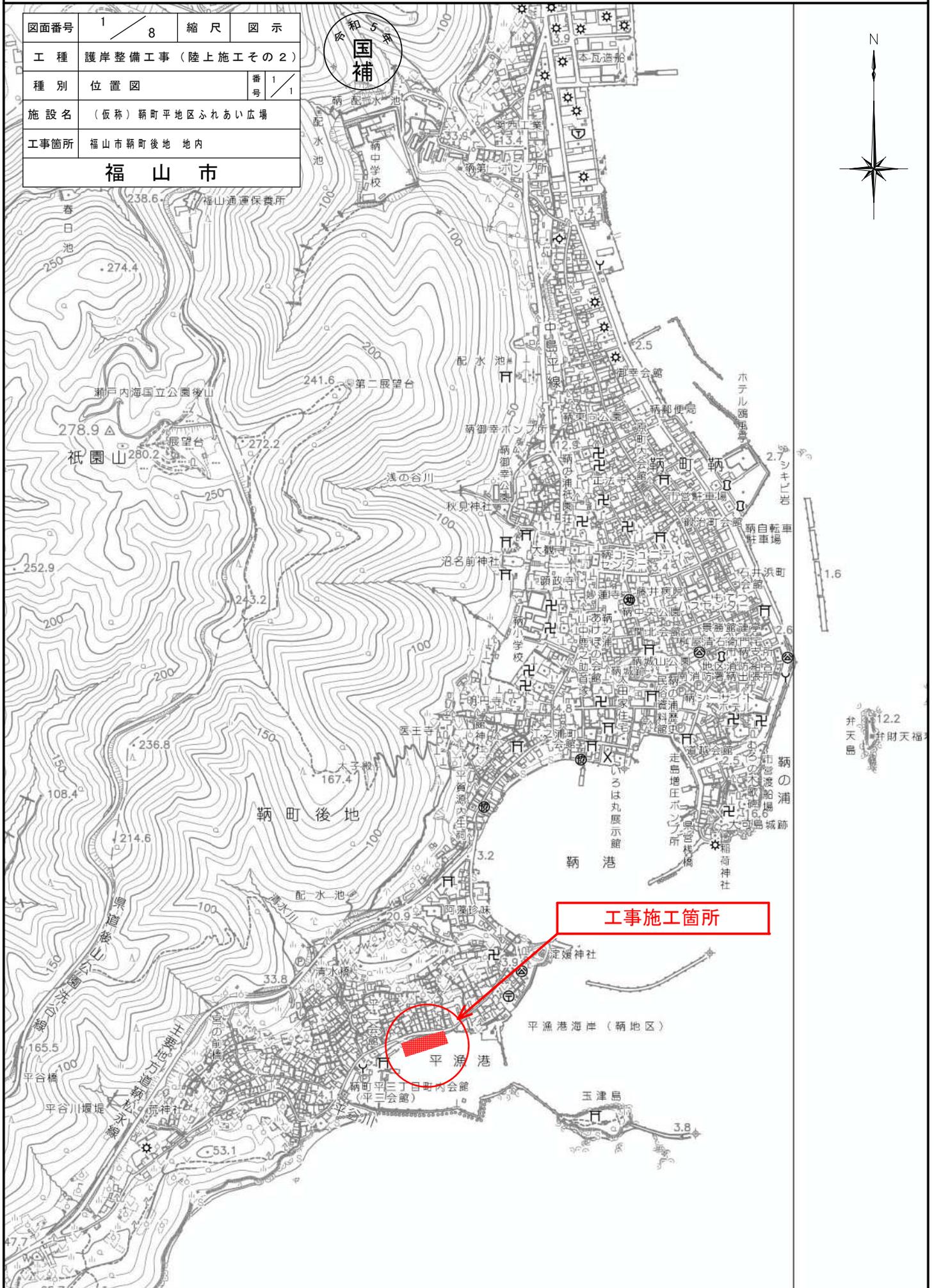
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
安全監視船運転 FRP D 180PS型 10.0t 132kW	83	日			S9740 00 単第0 -0019 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
工事費計					
契約保証費計					

位置図 S=1/10,000

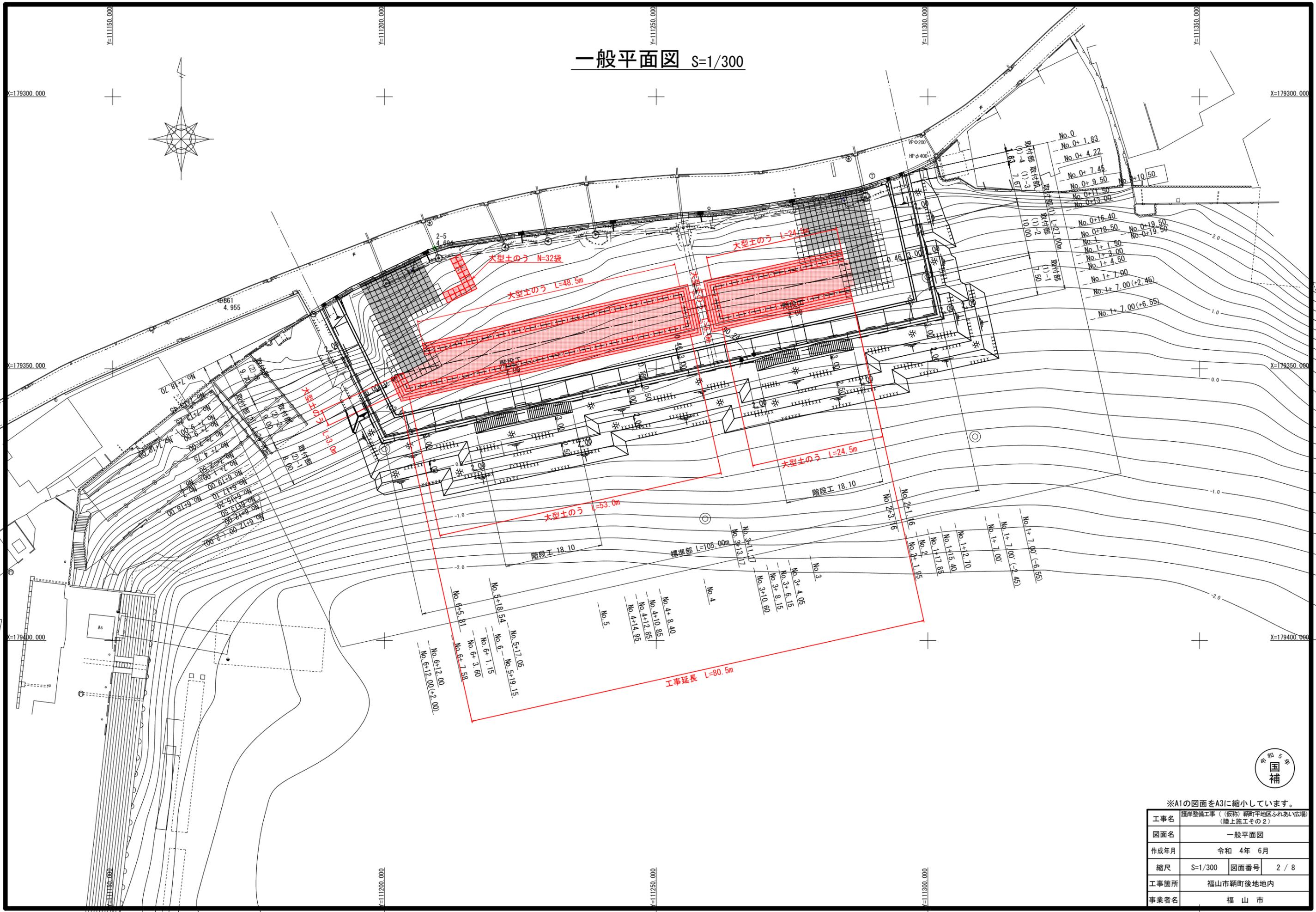
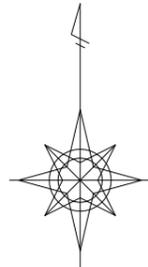
図面番号	1 / 8	縮尺	図示
工種	護岸整備工事（陸上施工その2）		
種別	位置図	番号	1 / 1
施設名	（仮称）新町平地区ふれあい広場		
工事箇所	福山市新町後地 地内		
福山市			



工事施工箇所



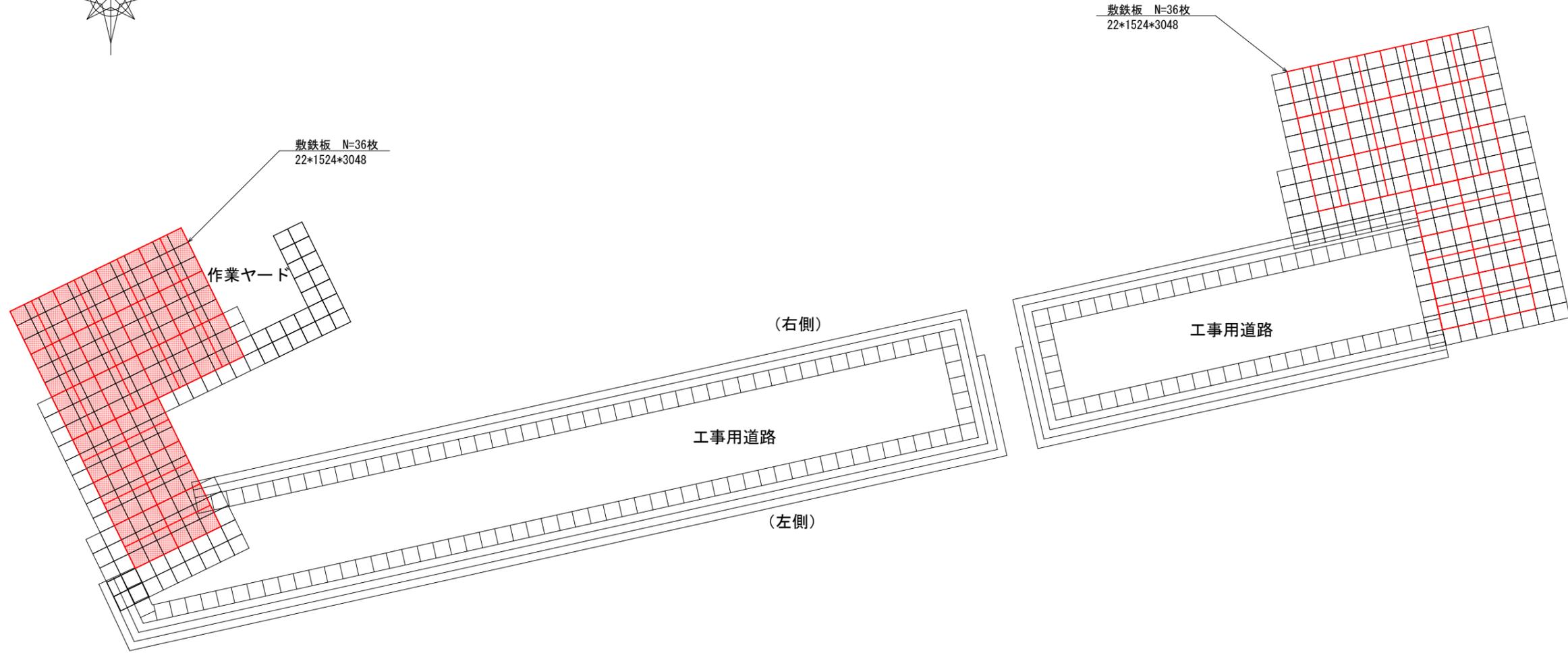
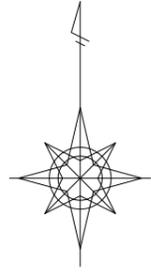
一般平面図 S=1/300



※A1の図面をA3に縮小しています。

工事名	護岸整備工事（仮称）瀬川平地区ふれあい広場（陸上施工その2）		
図面名	一般平面図		
作成年月	令和 4年 6月		
縮尺	S=1/300	図面番号	2 / 8
工事箇所	福山市鞆町後地内		
事業者名	福山市		

仮設工平面図(2) S=1/150



敷鉄板

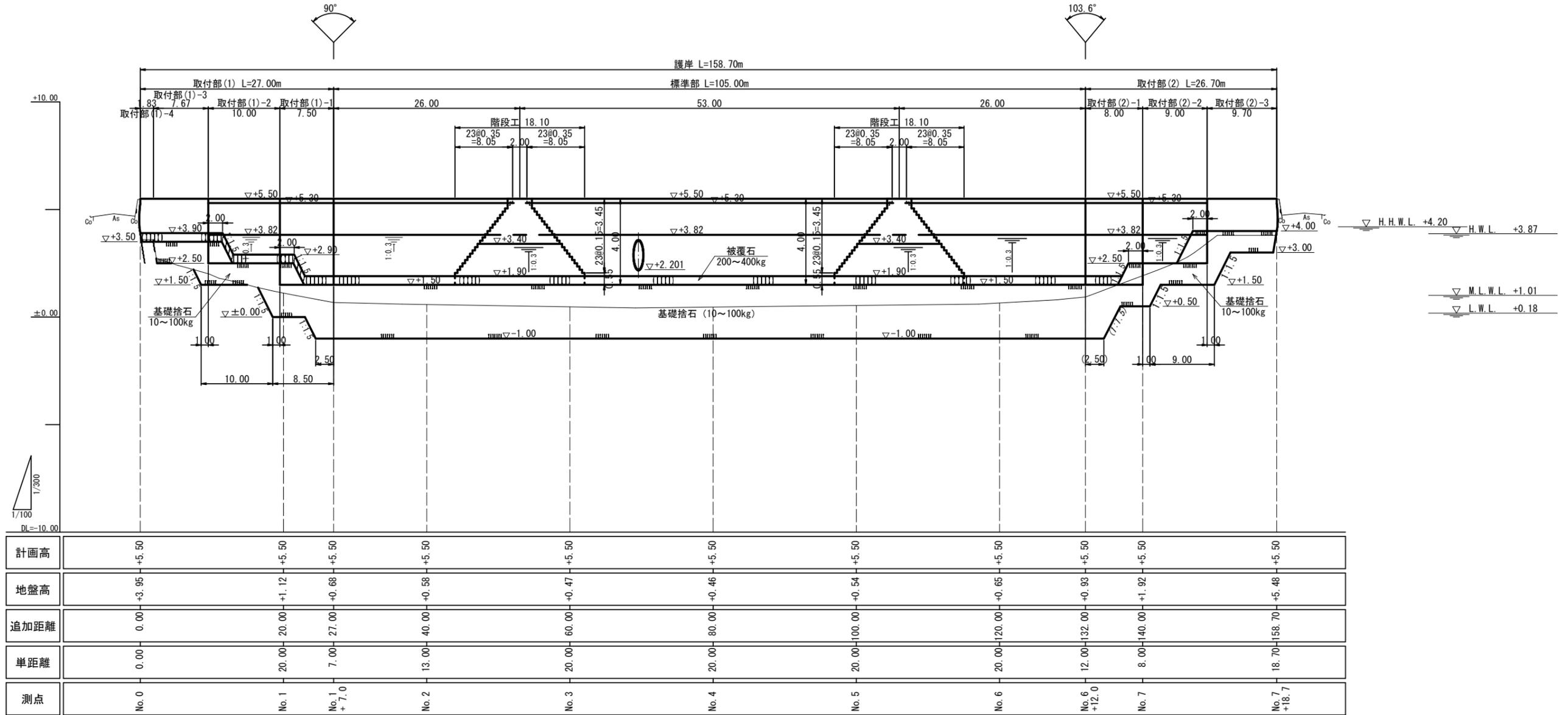
項目	計算式	単位	数量	備考
敷鉄板	36+36	枚	72	22*1524*3048
	72*1.5*3.0	m ²	324	



※A1の図面をA3に縮小しています。

工事名	護岸整備工事（仮称）瀬平地区ふれあい広場 （随上施工その2）		
図面名	工事用道路工平面図(2)		
作成年月	令和 4年 6月		
縮尺	S=1/300	図面番号	4 / 8
工事箇所	福山市鞆町後地内		
事業者名	福山市		

縦断面図 SV=1/100
SH=1/300

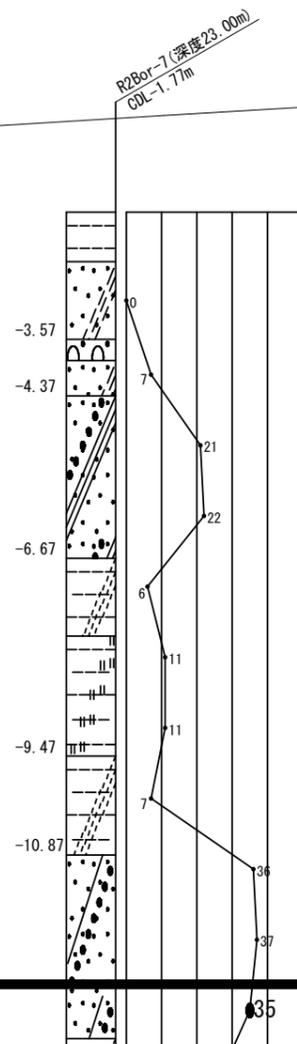
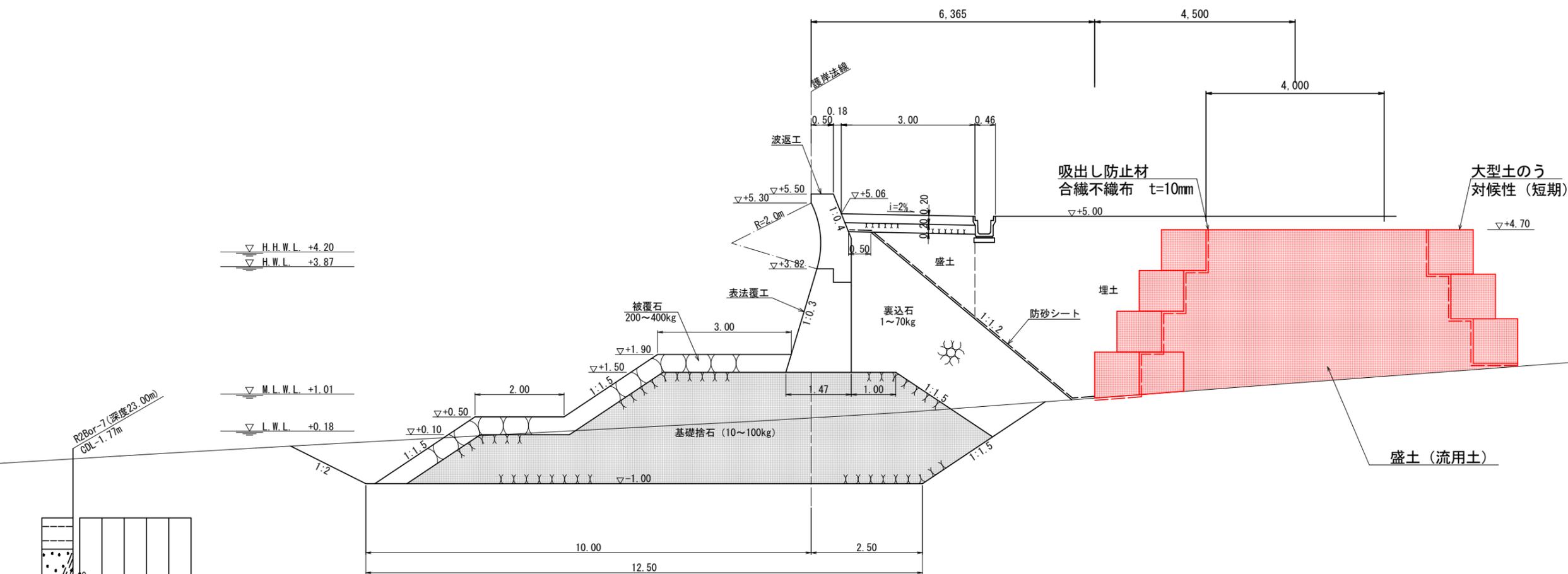


※A1の図面をA3に縮小しています。

工事名	護岸整備工事（仮称）鞆町平地区ふれあい広場 （陸上施工その2）		
図面名	縦断面図		
作成年月	令和 4年 6月		
縮尺	SV=1/100 SH=1/300	図面番号	5 / 8
工事箇所	福山市鞆町後地内		
事業者名	福山市		

標準断面図 S=1/50

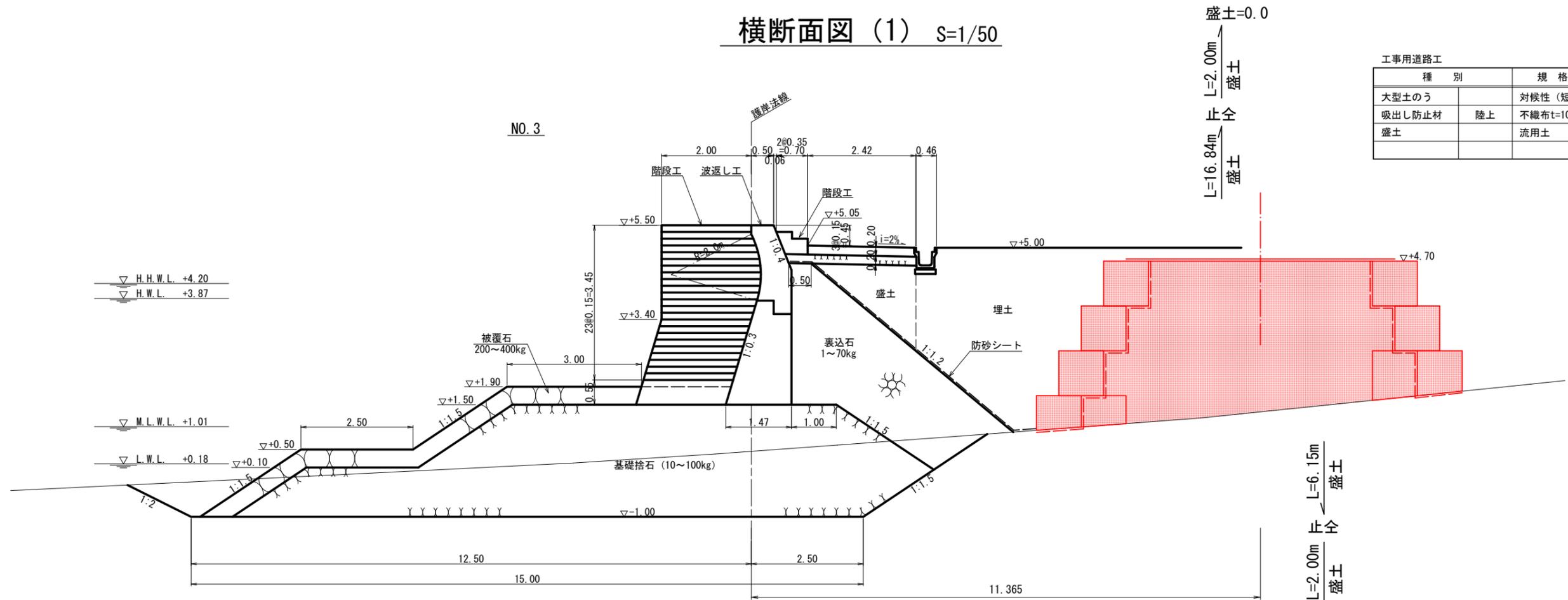
〔標準部〕



※A1の図面をA3に縮小しています。

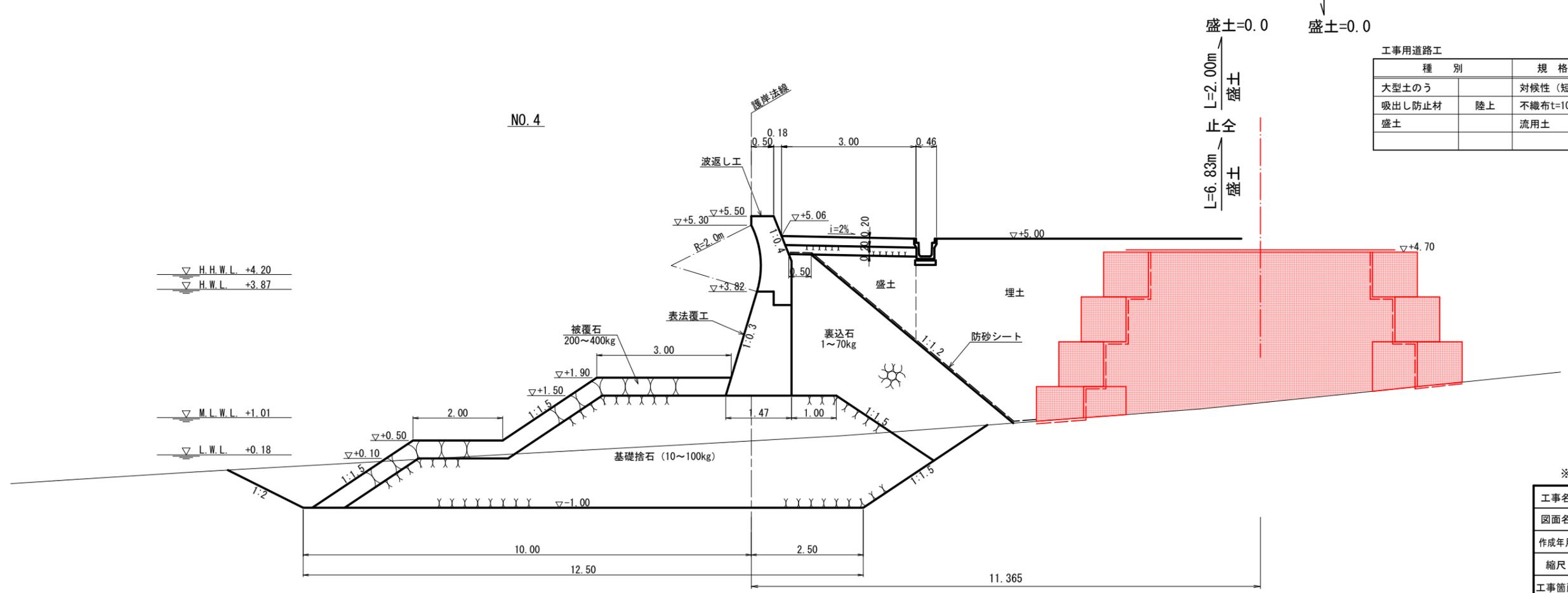
工事名	護岸整備工事（仮称）瀬戸平地区ふれあい広場 （陸上施工その2）		
図面名	標準断面図		
作成年月	令和 4年 6月		
縮尺	1/50	図面番号	6 / 8
工事箇所	福山市鞆町後地内		
事業者名	福山市		

横断面図 (1) S=1/50



工事用道路工

種別	規格	単位	数量
大型土のう	対候性(短期)	袋	9
吸出し防止材	陸上 不織布t=10mm	m ²	(左)6.2(右)5.0
盛土	流用土	m ³	19.1



工事用道路工

種別	規格	単位	数量
大型土のう	対候性(短期)	袋	9
吸出し防止材	陸上 不織布t=10mm	m ²	(左)6.2(右)5.0
盛土	流用土	m ³	19.1



※A1の図面をA3に縮小しています。

工事名	護岸整備工事(仮称) 瀬川平地区ふれあい広場 (陸上施工その2)		
図面名	横断面図(1)		
作成年月	令和4年6月		
縮尺	1/50	図面番号	7/8
工事箇所	福山市鞆町後地内		
事業者名	福山市		

參考資料

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0001 表

頁0 -0008

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型,径110cm×長110cm 短期仮設対応(1年),令和5年改定基準適合品	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.278	日			単第0-0002 表
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=4 耐候性(短期)大型土のう(R5改定基準適合品)			B=1	土砂の計上なし	

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0004 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離0.2km以下

1

m3 当り

機械構成比: 25.13% 労務構成比:

61.92% 材料構成比: 12.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

681.68000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.13%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	12.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=1 距離0.2km以下			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員2.5m以上4.0m未満
 機械構成比: 16.95% 労務構成比: 73.89%

SPK23040004

単第0 -0005 表

1
 m3 当り
 標準単価: 774.15000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.87%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	8.08%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	65.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.16%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

敷鉄板設置

S1050041

単第0 -0007 表

頁0 -0014

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.152	人			
とび工	0.152	人			
普通作業員	0.152	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.152	日			単第0-0008 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

100 m2 当り

施工単価表

敷鉄板撤去

S1050043

単第0 -0009 表

頁0 -0016

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.143	人			
とび工	0.143	人			
普通作業員	0.143	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.143	日			単第0-0008 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

100 m2 当り

施工単価表

採水

SG410

単第0 -0011 表

1 . 0 km未満

2地点 × 3回

1

地点 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
交通車(ライトバン)運転 2L 69kW	1	日			単第0-0012 表
調査船運転 (FRP D 70PS型) FRP D 70PS型 3.0t 51kW	1	日			単第0-0013 表
測量技師 (外業)	1	人			
測量技師補 (外業)	1	人			
測量助手 (外業)	2	人			
雑材料	1	%			#06
計 (1日当り)		日			
1 地点当り		地点			計 / 1日当り採水点数
*** 単位当たり ***	1	地点			
A=1 10m未満 C=2 2回 E=1 5km未満			B=1 1.0km未満 D=1 影響なし F=1 1層		
G=1 1名船員 I=0 調査船の一般管理費率 (%)			H=0 調査船の現場管理費率 (%)		

数量総括表

細 別		規格・寸法		単位	数量	計上数量	備考
工事用道路工							
工事用道路工	大型土のう	対候性(短期)		袋	810.0	810	図面より
	大型土のう運搬	対候性(短期)		袋	810.0	810	図面より
	積込 (ルーズ)	土砂 平均施工幅1m以上2m未満		m ³	1,569.7	1,600	
	土砂運搬	流用土		m ³	1,569.7	1,600	
	盛土	流用土		m ³	1,412.7	1,400	
	吸出し防止材設置	合織不織布 t=10mm		m ²	894.5	890	図面より
仮設工							
敷鉄板		22*1524*3048	802kg/枚	m ²	324.0	324	図面より
				枚	72.0	72.0	図面より
事業損失防止施設費							
環境監視	採水	1km未満 2地点×3回		地点	6.0	6	
	試料運搬	50km未満		式	1.0	1	
	試験 (濁度)	JISK0101		検体	6.0	6	
	試験 (浮遊物質)	JISK0102		検体	6.0	6	

